



中川 彩花 ちゃん  
「体をゆらして踊るのが得意だよ」  
(桜木町)



高橋 新くん  
「プープ大好き!!」  
(番場町)



清水 海里 ちゃん  
「お兄ちゃんよりいっぱい食べるくいしん坊☆」  
(桜木町)



黒澤 優斗 くん  
「じいじ大好き ゆーちゃんです!」  
(桜木町)



### 応募方法

1～1歳半程度の子市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。  
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

## 秩父地域の高校

### 「介護予防」へ新しい取り組み

(小鹿野高校)



小鹿野高校の総合学科の系列の一つ「福祉・生活系列」では、さまざまな学習等を通して、利用者の立場に立った福祉について学んでいます。

今年度、「福祉・生活系列」3年生の授業の中で、「介護予防」に関して学ぶ県内初の試みを行っています。講師に埼玉県理学療法士協会から理学療法士2人をお招きして、生徒の「介護予防」に関する理解を深め、その理論や体操をマスターします。生徒は今後、小鹿野町が推奨している介護予防の取り組み「こじか筋力体操」のボランティアとして活躍します。

「介護予防」とは、高齢者が要介護状態等となることの予防等を目的として行うものです。運動機能などの改善の他、日常生活の活動を高めて一人一人の生きがいや自己実現の取り組みを支援していくもので、今後の福祉や介護の新しい流れとして注目されています。

小鹿野高校は総合学科高校として、生徒の「学力・人間力・思いやり・創造性」を育みます。



## 市民文芸

### 俳句

竹内 弥太郎 選

矢車の音の残りて夜空かな	砂利道の蚯(みみず)に戻しけり	見得を切る子供歌舞伎や初燕	梅雨入りと記し重たく日記閉ず	結願に朱印の匂いつばめ来る	落花の渦(うず)空き缶一つ廻しけり	馬鈴薯の花咲かぬうち猿が抜く	もぎたての葉つきも嬉し枇杷届く	父の日や浮かび来考(ち)と腕相撲	柏の葉大きくなるも妣(はは)遠く
上野町 櫻井 照子	大野原 内田 栄一	近戸町 須田 真弓	吉田久長 齋藤 大仙	山田 町田ヨウ子	上吉田 山口 富江	三峰 千島サマ井	上影森 坂東 光枝	栃谷 竹村善三郎	中村町 井上 西治

(評) 今回も、九十句近い作品が寄せられました。これらの中には、大変に惜しい作品が見られました。余分な言葉・事実の報告に終わるもの・語順などを見直しましょう。照子さんの矢車の音の詩的な感覚・栄一さんの優しい心遣い・真弓さんは、子供歌舞伎への拍手を初燕で表白しました。梅雨入りの心の重さを日記に表わす大仙さん。ヨウ子さんは札所詣での満願を燕と朱印で表白しました。富江さんには凝視の目が輝き、他の人の作品も思いを表現しています。さらに次の事を参考に、考は亡き父、妣は亡き母を表します。

※次回9月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 8月末締切→10月号に掲載

短歌 9月末締切→11月号に掲載